

エミュレータデバugg M3T-PD32RM および M3T-PD32R リビジョンアップのお知らせ

以下の2種類のM32Rファミリ用エミュレータデバuggをリビジョンアップしました。

- M32100T5-SDI-E, M32100T3-SDI-E, およびM32100T-EZ-E エミュレータ用 :
M3T-PD32RM V.2.10 Release 1からV.3.00 Release 00にリビジョンアップ
- M32100T2-SDI-E エミュレータ用 :
M3T-PD32R V.4.10 Release 1からV.5.00 Release 00にリビジョンアップ

M3T-PD32R V.5.00 Release 00は保守製品のM32120T-SDI, M32100T-SDI-E, M32170T-SDI, M32310T-SDI-E, およびM32310T-SDIエミュレータもサポートしています。

1. リビジョンアップ内容

1.1 新機能

- (1) デバugg可能なMCUとして32192グループMCUを追加しました。
- (2) M32Rファミリ用μITRON 4.0仕様準拠リアルタイムOS M3T-MR32R/4 V.4.00 Release 00 以降を使用したターゲットプログラムのデバuggが可能です。
- (3) M32Rファミリ用C/C++コンパイラパッケージM3T-CC32R V.5.00 Release 00 (2005年7月16日リリース予定)以降のバージョンが出力するELF/DWARF2形式のオブジェクトファイルをサポートしました。
これにより、M3T-CC32Rを使用したC++言語プログラムのソースレベルのデバuggが可能です。

1.2 改修内容

- (1) ターゲットプログラムおよびデータをRAMにロードする途中でエミュレータデバuggがフリーズすることがある問題を改修しました。(M3T-PD32RMのみ)

詳しくは2005年7月1日発行のRENESAS TOOL NEWS
"M32Rファミリ用エミュレータ M32100T5-SDI-Eご使用上
のお願い"を参照してください。

- (2) Cウォッチウィンドウで構造体、共用体、構造体配列または
共用体配列のグローバル変数を展開すると、エミュレータデ
バuggaが異常終了する場合がある制限事項を改修しまし
た。

詳しくは2004年9月1日発行のRENESAS TOOL NEWS
"M3T-PD32RM, M3T-PD32R, M3T-PD308F, M3T-
PD308, M3T-PD30F および M3T-PD30 ご使用上のお願い
"を参照してください。

- (3) リアルタイムトレースの時間情報の表示が不正となる制限事
項を

改修しました。(M3T-PD32RM のみ)

詳しくは2004年8月1日発行のRENESAS TOOL NEWS
"M3T-PD32RM, M3T-PD32R, M3T-PD308F, M3T-
PD308, M3T-PD30F および M3T-PD30 ご使用上のお願い
"を参照してください。

- (4) Cウォッチウィンドウで構造体、共用体、クラス、配列、お
よびポインタを展開すると、エミュレータデバuggaがハング
アップすることがある制限事項を改修しました。

詳しくは2004年8月1日発行のRENESAS TOOL NEWS"
M3T-PD32RM, M3T-PD32R, M3T-PD308F, M3T-
PD308, M3T-PD30F および M3T-PD30 ご使用上のお願い
"を参照してください。

2. リビジョンアップ方法

無償でオンラインリビジョンアップできます。

開発環境ホームページからインストールプログラムをダウンロードしてインストールを実行してくだ
さい。

日本語版

英語版

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。
ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。